



食生活と健康

(協)熊谷流通センター
副理事長 藤澤貞彦



弊社、(株)藤沢商事は「食生活と健康を考える」を会社の理念としております。

人が生きていくには、体を動かすエネルギー源、筋肉や骨などをつくる材料、新陳代謝を円滑に行なうための成分など、さまざまな栄養素を食品から摂取する事が欠かせません。そして、その中心となるのが、炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラル・植物繊維という6大栄養素です。これらは体内で特有の働きを担うほか、相互に影響し合っ

て生命活動を維持しています。つまり各栄養の働きを最大限に発揮するには、すべての栄養素をバランスよく摂取する事が不可欠なのです。最近の色々な事件などの中に、ちょっとしたことでカッとなったり、イライラする子供が増えています。若者の間では、逆上して暴力をふる

い殺人のような凶悪犯罪にまで発展するケースも増えています。

情緒不安定の子供が増えている背景には、対人関係や進学問題などでのストレスが増大していることその他に、食生活も大きな一因として指摘されています。例えば、砂糖のとりすぎです。今の子供達は、菓子類や清涼飲料水などによって砂糖を過剰摂取しており、これが低血糖をもたらしいライラやムカツクといった精神状態を生みやすくしているという見方があります。

これらを予防するには、栄養成分としてまずカルシウムです。牛乳やイワシなどに多く含まれるカルシウムは精神の興奮を鎮める働きがあります。逆に血液中のカルシウム濃度が低下すると落ち着きがなくなりイライラを招いてしまいます。以上のように食との因果関係も大きな影響

ニュース 2p
第36回通常総会

トピックス 3p
流通センター案内図

ニュース 4p
青経会6月例会

があるとされています。食生活の大きなポイントは、摂取カロリーのコントロール・栄養バランスのコントロール・適切な食習慣の定着です。

食習慣で注意したい事は、一日3食適切な時間にとり、3食の摂取エネルギーの配分を夜に集中させない事、よく噛んで時間をかけて食べる事、仕事や家事などで忙しくてもきちんとした食生活を習慣化させることが大切です。

最近注目されているのが、食育の本質を身に付ける7つの要素です。正しい食事・食べ方・メンタル・代謝を上げる運動・食品を選ぶ食選力・日本人の体の特徴・消化吸収代謝 等があります。

楽しく健康に生きていくためには、本当に幅広くたくさんの知識が必要です。これらのノウハウ知識を総合的に体系的に身に付け、子供達はもちろん、我々大人の意識も変わることによって心から食べ物を食べることに興味を持って、真剣に考えていけることを願っています。

ここ数年、全体の売上が極端に落ち込んでいる商店街の研究会に呼ばれた。個々の商店は後継者が店を継がず、建物の償却もとくに終わっている。だから自分たちの世代限りでこの商売は終わりだと決めているから、あえて何か新しいことをしようという考えは毛頭ない。こんなあきらめの雰囲気の中、何とか自分の店を立ち直らせたとい、必死で頑張っている経営者に出会うことが出来た。

この店の対象顧客は大型店へ車で行けない近所のお年寄り。品揃えと価格では大型店やショッピングセンターにはとても太刀打ちできない。でもこの経営者は、自店の客層に対して、何をしたらもっと喜ばれるかをいつも考え、それを実践するようになっている。

廻りの経営者仲間からは、顧客から喜ばれることをしたところで売上が増えるのか？とか、いくらも買物をしていない客が暇つぶしにお茶を飲みに来るだけじゃないかとも言われている。それでもこの経営者は、たとえ単価五十円の商品でも、その家に商品を届けている。

自分の顧客が喜んでもらえることをするのが、わが店の価値だから、身の丈で自分ができることをこれからも一杯やっつけていきたいという。



Photo Essay

第36回通常総会

第36回通常総会は、平成20年6月24日午後3時より、組合会館3階会議室に於いて、商工中金柴崎支店長を来賓としてお招きして、組合員62名(うち委任状出席25名)の出席のもと開催された。

総会は、大久保理事長の挨拶の後、理事長を議長に選任して別掲9議案について審議を行い、いずれの議案も可決承認された。

続いて、春秋会の総会も中澤代表幹事が議長となって行なわれ、「平成19

年度事業報告」・「平成20年度事業計画」が原案通り承認された。

総会終了後の懇親会は、藤澤副理事長の乾杯のご発声で和やかな宴が催され、商工中金柴崎支店長からも祝辞を頂き、組合員相互の交流を深め午後6時頃閉宴となった。



総会提出議案の概要は次の通り。

議案第1～2号(組合運営状況)

19年度は、役員改選により大幅な若返りを図り、さらに新たな委員会組織を立上げ組合員全員参加型の運営を推進してきた。

一方、事業収支では、当初予算を上回る収益を上げることができたが、貸倒引当金の計上により最終利益は約5百万円となった。

議案第3～4号(20年度計画)

不安定な経済情勢が見込まれる中、組合員の皆様との情報交換を一層深め、関係強化を図っていくこととしたい。

一方、収支面においては、概ね前年並みの推移を見込んでいるが、組合保有資産の有効活用や物流センターの利用拡大により、更に上積み而努力する。

議案第5～9号

前年度に同じ。



第36回通常総会提出議案

第1号議案

平成19年度事業報告の承認を求めることについて

第2号議案

平成19年度決算の承認を求めることについて

第3号議案

平成20年度事業計画の承認を求めることについて

第4号議案

平成20年度収支予算の承認を求めることについて

第5号議案

平成20年度賦課金および徴収方法の承認を求めることについて

第6号議案

新規加入の組合員より徴収する加入負担金の額の承認を求めることについて

第7号議案

組合の借入金額の最高限度の承認を求めることについて

第8号議案

一組合員に対する貸付等の最高限度の承認を求めることについて

第9号議案

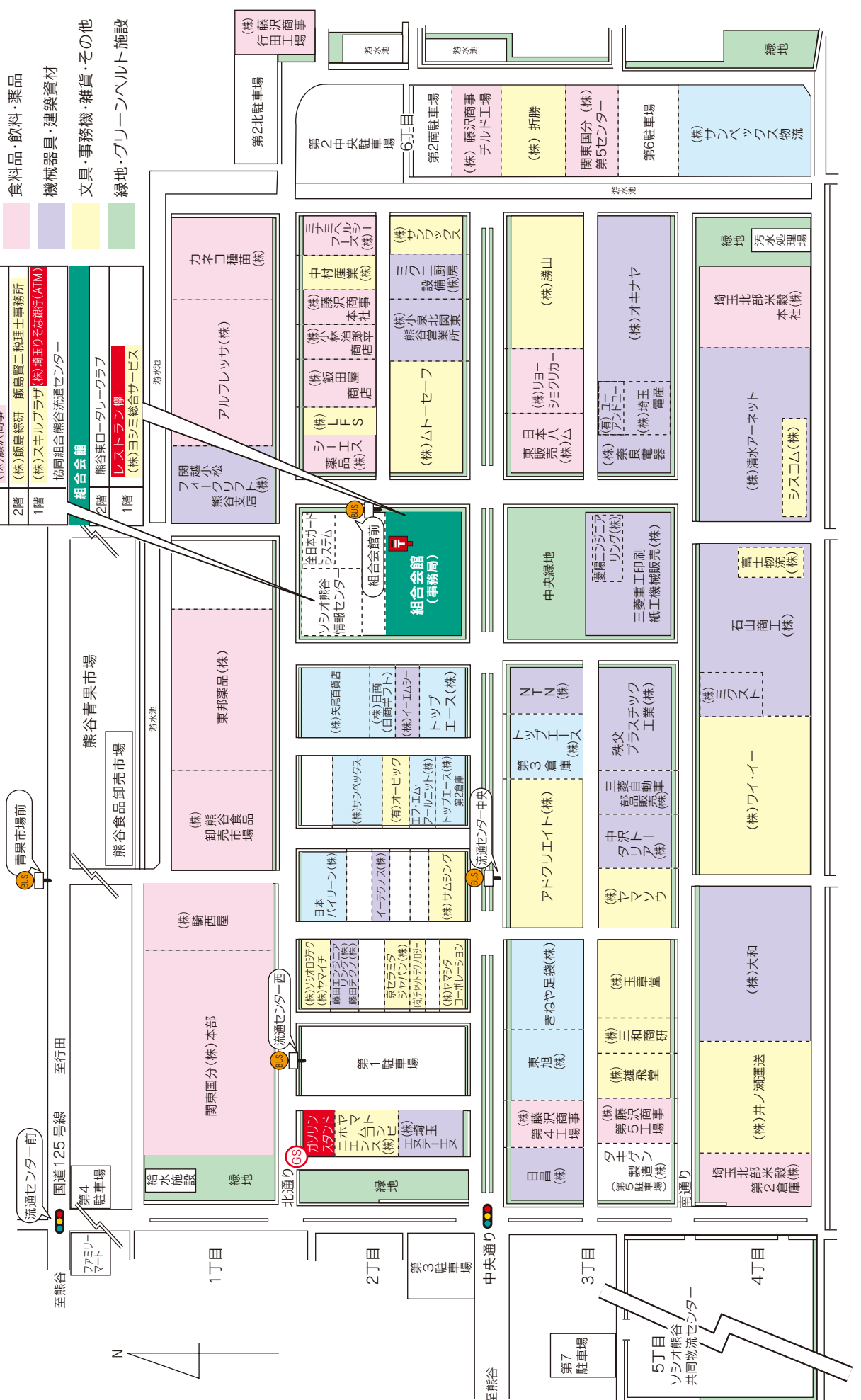
役員報酬額の承認を求めることについて

熊谷流通センター案内図

凡例

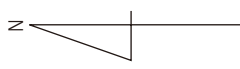
- 繊維・衣料品・身回用品
- 食料品・飲料・薬品
- 機械器具・建築資材
- 文具・事務機・雑貨・その他
- 緑地・グリーン・ヘルルト施設

ソシオ熊谷情報センター	
6階	アルフレッサ(株)
5階	吉見商事(株)
4階	ジブラルタ生命保険(株)
3階	(株)清水アーネット Knet(株)
2階	(株)藤沢商事
1階	(株)飯島綿研 飯島賢二税理士事務所 (株)スギルプラザ(株)埼玉のな銀行(ATM)
組合会館	
2階	熊谷東ロータリークラブ
1階	レストララ(株) (株)ヨシミ総合サービス



至熊谷 国道125号線 至行田

至熊谷 中央通り



5丁目 ソシオ熊谷 共同物流センター

埼玉北部米穀 第2倉庫(株)

(株)井ノ瀬運送

(株)大和

(株)ワイ・イー

富士物流(株)

石山工業(株)

(株)清水アーネット
シスコム(株)

埼玉北部米穀 本社(株)

日昌(株)

(株)藤沢 第4工場

東旭(株)

きねや足袋(株)

アドフリエイト(株)

第3倉庫(株)

NTN(株)

トツエ工業(株)

秩父プラスチック工業(株)

三菱自動車(株)

中沢タリア(株)

ヤマソウ(株)

タキゲン 第5工場(株)

(株)藤沢 第5工場

(株)三和商研

(株)雄飛堂

(株)玉皇堂

三菱自動車(株)

紙工機械販売(株)

三菱重工印刷

渡瀬エンジニアリング(株)

中央緑地

(株)オキナヤ

(株)リョー ショクリカー

日本八(株)

(株)勝山

(株)サノックス

関東国分(株)

(株)折勝

(株)藤沢 事務所

チルト工場

第2北駐車場

第2中央駐車場

6丁目

第2南駐車場

第6駐車場

(株)ワンベックス物流

カネコ種苗(株)

アルフレッサ(株)

関越小松 熊谷支店(株)

シイエス 薬品(株)

(株)飯田屋 商店

(株)小治 商店

(株)藤沢 本社

中村産業(株)

ミヨコ 設備(株)

(株)サノックス

(株)三井物産

日本ガイシ 情報センター

組合会館前(事務所)

東邦薬品(株)

(株)熊谷食品卸売市場

熊谷青果市場

青果市場前

流通センター前

ファミリーマート

第4駐車場

熊谷食品卸売市場

熊谷青果市場

流通センター前

青果市場前

流通センター前

至熊谷

至熊谷

青経会6月例会



青経会「経営委員会」は、組合のホームページを「新たな情報発信のツール」と位置付け、その機能強化を図るため、今年度の活動方針を「ホームページリニューアル」とした。

去る、6月10日に行なわれた例会では、リニューアル案に基づき、トップページの構成や新しいコンテンツの内容等について活発な意見交換が行なわれた。

新しいホームページは、年内の完成を予定している。



理事会報告

- 4月22日
第1号議案
「新規加入組合員について」
第2号議案
「商工中金の民営化について」
原案通り承認
- 5月20日
第3号議案
「第36回通常総会提出議案について」
原案通り承認
- 7月31日
第4号議案
「(株)長島屋跡地売却について」
第5号議案
「新規加入組合員について」
原案通り承認

ごみ捨て禁止

歩道や植込みに空缶・空瓶等が投げ捨てられており大変見苦しい状態が目立っています。

団地内美化や景観維持の観点から、ごみは持帰るか所定の場所に捨てるようお互いに心がけ、職場環境の一層の向上に御協力をお願い致します。また、出入りの業者の方に対する依頼も徹底くださるようお願い致します。

路上駐車禁止

当組合の環境保全協定第3条2項に、「路上駐車は行わないものとする。やむを得ず一時駐車をする場合は、組合員施設の出入り口を避けるなど、交通障害とならぬよう配慮するものとする。」とあり、組合員企業車両及び従業員車両の路上駐車を禁止しています。

しかし、駐車場を利用せず路上に駐車している車両が増えています。路上駐車は、お互いの迷惑になるばかりでなく事故の原因にもなります。

組合の共同駐車場も利用出来ますので、必要な方は事務局宛てお申込み下さい。

給水塔のリニューアルを行いました

問屋町のシンボルともなっている「給水塔」が前回塗装から10数年が経過し、塗装面の劣化や雨水の染み等で見苦しい状態となっておりますが、去る5月下旬に塗装が終了致しました。



組合員の動き

代表者変更

(株)小泉北関東

新所長 野沢 隆一

前所長 大久保 福治

4月2日

菱陽エンジニアリング(株)

新代表者 渡邊 洋

前代表者 木村 和雄

5月23日

新規加入

株式会社イーエムシー

代表者 塩野 保

所長 吉田 乃史

電設資材販売

熊谷市問屋町2丁目3番8号

7月1日

合併

吉見国分(株)

北関東国分(株)と合併し、商号を関東国分(株)に変更。

9月1日



事務局日誌

- 4月16日 正副理事長会議
18日 青経会経営役員会
22日 理事会
5月7日 監査開始
13日 正副理事長会議
15日 商団連通常総会
20日 理事会
28日 中央会総会
6月5日 物流委員会
9日 卸売業協会総会
10日 青経会6月例会
23日 環境委員会
24日 第36回通常総会
26日 中央会情報連絡員総会
7月7日 中央会トップセミナー
9日 県金融課来組
11日 総務委員会
24日 正副理事長会議
25日 物流委員会
31日 理事会
8月5日 広報小委員会
5日 青経会委員会
6日 給油委員会
8日 県卸団地連絡協議会